

『青空』 作：ポチ子

『青空』 作：ポチ子

綺麗な青空がそこにあった。

いつぶりだろう、空を見上げるのは。

今日は雲一つない晴天で、

少しまぶしくて目を細めた。

こんなに綺麗だったんだ。

空はいつもそこにあるのに、

どうして気づかなかったんだろう。

地面の灰色ばかり見ていた。

空はずっと綺麗なのに、

なんで足元ばかり見ていたんだろう。

顔をあげれば良かったのか。

それだけで良かったんだ。

それだけで、

私は、この綺麗な空を見ることが出来る。

なんだ簡単じゃないか。

何を悩んでたんだろう。

こんなに簡単な事なのに。